

今週の大阪・関西万博 **週報** (7/31~8/5)  
 ~ 開催まであと**250**日です! ~



## 1. 海外パビリオンの状況

- 7/29(月)、アゼルバイジャンがパビリオンのイメージを博覧会協会 HP にて公開。  
 テーマは「持続可能性への7つの懸け橋」。パビリオンは7つのアーチで構成。文化的な含意もある「7つの美」を表現し、来訪者を迎え入れる。



【出典】 <https://www.expo2025.or.jp/official-participant/azerbaijan/>



- 7/25(木)、アイルランドが首都ダブリンにてパビリオン立ち上げイベントを開催。  
 ミホール副首相及び丸山則夫大使が参加。テーマは「クリエイティビティが人と人をつなぐ」。



左・中央：ローンチイベントの様子、右：アイルランドパビリオンのイメージ

【出典】

(左・中央)

<https://x.com/IrelandatExpo/status/1819076108060590527?t=TKG3TO0i119w0KsTGLfPLg&s=03>

(右)

[https://x.com/expo2025\\_japan/status/1802989639910801821?t=LnJNbgelHDjni1DCP0NdvQ&s=19](https://x.com/expo2025_japan/status/1802989639910801821?t=LnJNbgelHDjni1DCP0NdvQ&s=19)



【現在の参加国等の状況】 (8月1日現在)

- ・ 161 各国・9 国際機関が参加表明済み。  
うち、公式参加契約締結国数：119 各国・4 国際機関

うち、

- ・ 各国独自パビリオン (タイプ A (47 各国)、タイプ X (5 各国))：52 各国

※ タイプ A 国 47 各国のうち、

- ・ 施工事業者が決まった国：43 各国
- ・ 着工済みの国：38 各国

- ・ 協会用意の単独館 (タイプ B)：17 各国
- ・ 協会用意の共同館 (タイプ C)：92 各国

## 2. 今週・先週の主な活動

- 7/30 (火)、博覧会協会は都内にて「TEAM EXPO 2025 MEETING in Tokyo」を開催。TEAM EXPO プログラムへの参加者同士が活発に交流。万博会場で実装予定の自動翻訳システム (TOPPAN 社が協賛) のデモンストレーションも実施。



「TEAM EXPO 2025」プログラム参加者の活動紹介



「自動翻訳システム by TOPPAN RemoteVoice」  
デモンストレーション

【写真提供】博覧会協会

- 7/31 (水)、博覧会協会は、8/28 (水) ~29 (木) に都内のプリンスパークタワー東京にて開催されるアジア最大級の Web 3 カンファレンス「WebX2024」に出展予定。EXPO2025 デジタルウォレットと WebX との連携により、会場において限定 NFT を配布するとともに、イベント割引特典の付与などのプロモーションを実施。



【出典】 <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240731-03/>

□ 8/1（木）、博覧会協会は、あらゆる個人・団体が参加申請できる催事（「一般参加催事」）について、8月中受付の追加募集（＝2次募集第2期）を開始。内定者は随時選定。スケジュールと募集対象施設は、以下のとおり。

### <スケジュール>

2次募集	募集期間	内定ご連絡
第1期	2024年5月31日～7月31日	2024年9月～
第2期	2024年8月1日～8月31日	2024年10月～
第3期	2024年9月1日～9月30日	2024年11月～
第4期	2024年10月1日～10月31日	2024年12月～
第5期	2024年11月1日～11月30日	2025年1月～
第6期	2024年12月1日～12月31日	2025年2月～

※2次募集は第1期から順次内定を出していくため、申し込み時期が早いほどイベントを実施できる可能性が高まります。

※施設の空き状況がなくなり次第、募集は終了となります。

### <募集対象施設>

○ポップアップステージ東外



○ポップアップステージ北



○ポップアップステージ東内



○ポップアップステージ南



○ポップアップステージ西



○EXPO アリーナ「Matsuri」



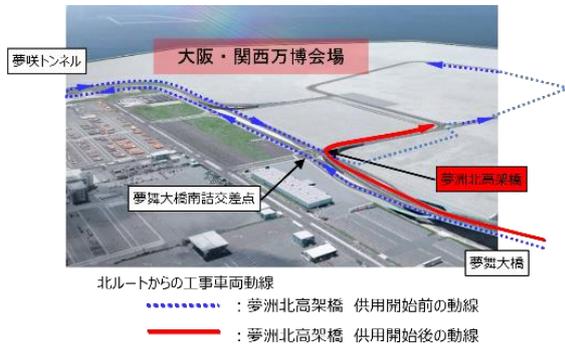
○新たなイベントスペース

※本施設の詳細は9月上旬までに発表予定。審査選考は、詳細発表後に実施。

【出典】博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240531-03/>



□ 8/1（木）、大阪市は万博会場である夢洲の北部に整備した「夢洲北高架橋」の暫定通行（工事車両のみ）を開始。これにより、夢舞大橋を通過する工事車両の迂回が不要に。工事車両の増加が見込まれる8月以降も、会場への円滑なアクセスが可能に。



【出典】大阪市 HP <https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000631522.html>

□ 8/2（金）、東京都内で開催された「APEC ビジネス諮問委員会（ABAC）」の政府主催レセプションで、万博 PR ブースを設置し、ミヤクミヤクも登場。齋藤大臣からも各国の来賓に向け、大阪・関西万博への来場を呼びかけた。



□ 8/2（金）、博覧会協会は大阪・東京にて以下2店舗を追加的にオフィシャル・ストアをオープンさせると公表。（今後も随時追加）

- ・イオンモール大阪ドームシティ店（2024年8月6日から8月27日まで）
- ・ハンズ新宿店（2024年8月27日から9月27日まで）



【出典】博覧会協会 HP <https://expo2025mlo.jp/news/548>



- 8/2（金）、博覧会協会は、新たに7月29日をアンゴラ共和国のナショナルデーにする旨を公表。これにより 133か国（日本を含む）のナショナルデー、4国際機関のスペシャルデーが公表済に。



【出典】博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240620-03/>

### 3. チケット販売の状況

◇ チケット販売枚数 : 386万4,717枚 (2024年7月31日現在)